

学校の教育目標 **たくましく 心豊かな生徒の育成**

<校訓> 自主・自律・自治



本年度の重点

主体性と共感性を磨き、自己肯定感を育む

めざす学校像	めざす生徒像	めざす教師像
生徒が主体となる学校 誰もが過ごしやすい学校 誇れる活動がある学校 活力があふれる学校	互いの違いを認め合い、仲間を大切にす生徒 自他を大切にし、いじめや偏見・差別を許さない生徒 自ら学習に取り組もうとする意欲あふれる生徒 目標をもち、達成に向けて粘り強く挑戦し続ける生徒	生徒の声に耳を傾け、生徒と共に考える教師 生徒と共に挑戦し続ける教師 生徒の学びを保証する授業作りに努める教師 保護者や地域から信頼され、保護者や地域と連携する教職員

学級・学年経営、生徒会活動の充実	学び続ける生徒の育成	生徒を支える指導・支援の充実
<p>①主体的な活動づくり</p> ◇学校生活を充実のために、生徒が主体となって参画する生徒会活動の充実 ◇自己の思いを実現する場や機会を大切にする学級活動の充実 <p>②共感的な人間関係づくり</p> ◇年間を通したひびきあい活動を通して、多様性を尊重し差別や偏見をなくす指導の充実 ◇互いの違いを尊重し合い、よさや可能性を發揮し合える学級経営 ◇生徒相互の思いや考えを伝え合い、理解し合う場や方法の工夫	<p>「わかる・できる・楽しい授業に向けた授業改善」</p> ◇指導の個別化・学習の個性化・協働的な学び ・個々の特性に応じた指導方法の工夫 ・一人一人の興味関心に応じた課題設定 ・「できた・わかった」を実感できる評価の工夫 ・固定化されない柔軟なグループ活動 <p>◇探究的な学習の場の設定 ・探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習への挑戦</p>	①多様性に配慮し、均質化のみに走らない学校づくり ②生徒の言葉を傾聴し、言動の背景や思いに心を馳せる共感的理解 ③組織的な教育相談体制の強化 ④全ての生徒の学びの場を確保し、学びたいと思った時に学べる環境の整備 ⑤確実な報告による情報共有と、生徒に軸足を置く明確な方針に基づいた組織的な指導・対応 ⑥デジタルシナジー教育のよさを活かした情報モラル教育の推進 ⑦いじめや虐待の可能性を常に視野に置いた、日常の実態把握

小泉中学校運営協議会「先生が変わっても持続可能な教育活動の充実」

- 地域社会の活性化に貢献する「地域社会人」の育成
- 3つの支援部会による地域との連携を強化(教育目標や課題の共有・解決)
- 小泉ボランティアズによる主体的な地域貢献活動への挑戦